



YOU ARE
THE KEY

あなたが
鍵です



会長 佐藤順治 幹事 秋野 忠 クラブ奉仕 吉野 勲 職業奉仕 板垣広志 社会奉仕 小池繁治 国際奉仕 高橋良士 青少年奉仕 丹下誠四郎

出席報告：会員 78 名 出席 49 名 出席率 69.01 % 前回出席率 75.71 % 修正出席 53 名 確定出席率 85.71 %

会員スピーチ

創立27周年記念会員スピーチ “物故会長を偲んで”

第 6 代会長 斎藤栄作氏を偲んで

第6代幹事 新 穂 光 一 郎 君

私はロータリーに入って2年目か3年目の時に幹事の大役を仰せつかった。会長の斎藤栄作さんに、「クラブには色々な行事があるんですよ。私はロータリーの事はよく分らない」とお断りしたが、会長は、「野球のルールを知って野球をするバカはいない。それと同じで、ロータリーの事は分らなくても良い。要するに問題が起きたら、その時キチッと対処すれば良い。」といった具合で、実にあっさりとした、ザックバランでストレートにものを云う人であった。

それ以来私も斎藤さんをロータリーの師としてきており、今もロータリーについて勉強したことがない。その点、斎藤さんは良いものを私に残してくれたと感謝している。それで、よく知らなかったが、ハシカと同じで早いうちにやっておいた方が良いということで幹事をやることになった。

斎藤さんは何もやらないという割にはよく活動されて、例えば鹿兒島との姉妹クラブを締結する等の業績も残された。又、地区クラブ大会（当時はまだ東北で地区は一つだったと思うが…。）と一緒に来

いと云われて行ったことがある。その時同行した奥様の指輪の大きなガラス玉がダイヤと聞いてビックリしたことを鮮明に記憶している。とに角、ダイヤは米粒のように小さいものと思ってましたからね。

斎藤さんは、「何か事が起った時にどう対処するかは正に人間の智恵だ」と、よく云われており、R.Cの運営にあたって適切に対処されてきたのを見ると、やはり頭の良い方だったと思うし、自信家でもあったように思う。

又、よくゴルフをやる時、「俺は上手なんだ」と云っておられたが、それ程ではなかったように思う。しかし、他人をそそると云うか、アジテーションとか、何かそうかなあと感じさせる話術のうまい人でもあった。

とに角ロータリーとはルールを知り、教条を知ってからやるのがロータリーの本旨ではなく、実践の中から学びとるのがロータリーであるという斎藤さんの哲学を、私は今でも守っているし、斎藤さんは今でも尊敬している大先輩でもある。

あなたが鍵です — 会員増強にご協力を!

庄内空港の建設を推進しましょう

第14代会長阿部襄氏を偲んで

市川輝雄君

「願はくは花のもとにて春死なむ

その如月の望月の頃」 西行

山大農学部名誉教授・阿部襄先生は、学生達と公園で花見をされた翌日、風もなく散る花の様にこの世を離れられました。7年前の4月22日のことです。

こびず、てらわず、ことあげせず、それでいてロータリーの友編集委員をつとめられ、地区青少年奉仕委員長をされて、特に青少年奉仕活動に功労のあった方で、地区にとっても、クラブにとっても実に惜しい人を失ったものと存じます。

私が入会して3年目、急に幹事に指名されました。前の幹事は、かの有名なかもしや事故高橋正太郎君で、言葉はきびしいが、暖かく教えてくれ、まず現状否定の精神を吹き込まれたのが思い出されます。

阿部会長は本当に、聖人君子を絵に画いたような方で、雑務は私にまかせて、要点はピシッと押さえられ、事に当って決してあわてたり、私を叱咤するようなことはありませんでした。あの竹林の7賢人にも似た大人の風格は満州の大地によって培われたものでしょうか。

1年間先生の身近にあって、学ぶべきことが多々ありました。

- ① 十人十色の個性の強いクラブの運営に当って先生は決して他人を批難中傷することがなかった。見かねて私が口にすると、例の阿部スマイ

ルのしぐさで軽く笑って相手にされなかった。

- ② 先生は、子供の人格も大人同様に尊重して行動された。ユネスコ子供学校の創始者であった先生は、子供達と共に語り共に遊びながら、平和・平等・友愛のユネスコ精神を幼い心に植えられ、やがて敬慕するその子供達がインターアクト、ローターアクトとなって、先生を頂点としたピラミッドを築いていった感があります。

- ③ 生物学者の先生は、自然環境の破壊を何よりも心配され、無計画な開発による生態系の破壊、ゆきすぎた化学の発達による生命への影響など、新聞、テレビ、講演とあらゆる機会を捉えて世論に訴えていられた。又、多くの出版物の執筆もあり、家庭を省りみる暇もなく、かなりのオーバーワークであったようです、頼まれれば決してNOとは云わず、真底愉しげにあらゆる奉仕活動に率先された阿部襄先生こそロータリアンの鏡というべきでしょう。バイオテクノロジー全盛の今日、天にあって先生が何と評価されるか聞きたいものです。

プログラム委員長として一年間無事つとめあげる事ができました。これも委員の津田晋介さん、三井賢二さん並に会員各位の御援助の賜と厚く感謝申しあげます。

会長報告

佐藤順治君

1. 風間真一さんの職業分類変更

風間さんの職業分類は商業銀行になっておりましたが、この度都合により建築材料配布に変更になりましたのでご報告申し上げます。

2. 本日、今回退会される松田貞夫さんよりクラブに対し金一封を頂戴致しました。厚くお礼を申し上げます。

幹事報告

秋野忠君

○例会時間及び場所の変更のお知らせ

・酒田R.C

日時 6月25日(水) 午後6時
場所 六助

・酒田東R.C

日時 6月26日(木) 午後6時
場所 産業会館

・温海R.C

日時 6月30日(月) 午後6時
場所 滝の屋旅館

○会報到着 東京R.C、鶴岡西R.C

○「ミス最上川」の推薦について

皆様の会社又はお知り合いの中に推薦される方

がおりましたら申し出下さい。詳しくは事務局までおいで下さい。

退 会 挨拶

松田 貞夫 君

去る6月16日開催の弊社の定時株主総会におきまして、私は任期満了に伴ない、代表取締役専務を円満に退任し、新たに非常勤の取締役相談役に選任されて、本社の方へ帰ることとなりました。

顧みますれば、昭和52年5月、当地に赴任致しまして満9年余、苦しかったこと、辛かったこと、亦楽しかったことがつい昨日の様に思い出され、東京生れの東京育ちの私には故郷がなく、当地鶴岡が私の故郷と思われてなりません。

亦、56年9月、歴史ある鶴岡R.Cに入会を認められ、S・A・A、会報委員会、出席委員会等の委員会

を経験し、私の人生の一頁でまたと得られぬ勉強、体験を致しましたことは誠に感謝に堪えません。

本日迄の皆様の温かい友情にはぐくまれた私が、皆様とお別れせねばならないことは、誠に断腸の思いが致します。

本当に本日まで有難うございました。

最後に、当R.Cの益々のご隆盛と皆様のご健康とご多幸を祈念致しまして、ご挨拶と致します。

社会奉仕委員会

小池 繁治 君

6月29日(日)は「内川を美しくする会」への協力日です。時間は午前6時から8時、鶴岡消防署前に午前6時集合です。終了後、中江さんのご好意で朝食(中国風朝粥)をいただくことになっています。会員多数の参加をお願いいたします。

会長退任の挨拶

佐藤 順治 君

本年度の例会は今日が最終でございます。クラブ運営につきましては、会員皆様のご協力とご友情に支えられ、一応大過なく過ぎさせて頂きました。ここに改めて心から厚くお礼を申し上げる次第であります。

ただ、ガバナーの要望でもあり、私の重点目標でもあります「会員の増強」に関しては、皆様のご協力が得られず誠に残念でした。会員増強の委員長さんが孤軍奮闘なされましたが、成果があがりませんでした。でも、そのご努力に対しましては感謝致しております。

皆さんの中には次の様なことを考えている方がおられるのではないのでしょうか。

1. 会員数80名位なら丁度よい手頃な人数ではないか。
2. あまり人数が多くなると、名前も覚えられないのではないか。
3. これ以上人数が増加したら、現在の例会場が狭くなって、今度どこにすればよいか困るのではないか。

そういうことで、会員増強にはあまり関心を持って貰えないのではなかったかとも思われます。でもそういうことを考える必要はないと思います。増員なきロータリーは発展がないとさえ云われております。本年度はもう終わりましたけれども、次年度におきましては、本年度の分をも含め大いに増強して頂く様願するものであります。

尚、本年度は、

- | | |
|----------|---|
| 60年8月8日 | ガバナーの公式訪問 |
| 8月18日 | 交換学生の伊藤久美さんが米国ノーザンプトンに出發。 |
| 8月22日 | 英領バミューダ島より交換学生ジュリー・エリザベス嬢が来鶴す。 |
| 9月5・6日 | 地区大会には大勢の会員出席。 |
| 61年2月20日 | 教育110番はこの日で終了。 |
| 3月28日 | 教育110番に使用の電話機を鶴岡市社会福祉協議会に贈呈す。 |
| 4月9日 | G・S・E木村日出夫君鶴岡を出發し、15日成田空港出發、米国に向う。 |
| 5月8日 | 姉妹クラブ台中港区扶輪社創立15周年記念式典に出席の為鶴岡を出發す。式典には9名出席し、12日帰鶴す。 |
| 5月30日 | 交換学生ジュリー帰国の為鶴岡を出發す。 |
| 6月7日 | 木村日出夫君帰鶴す。 |

以上の外、沢山の行事がありました。詳細については各委員会よりクラブ活動報告書によって報告して頂きたいと思っております。

以上、簡単なご報告とお願いを申し上げましたが、更にこの1年間のご協力に対し厚くお礼を申し上げ、退任の挨拶に代えさせていただきます。

幹事退任の挨拶

秋野 忠 君

この1年間、佐藤会長の下で幹事としてお手伝い

をしてきました。今日の例会で終わりますが、この1年間に感じたことについて触れたいと思います。

幹事になって最初に正面の席に坐って皆さんの顔を見た時、何かこわいような、照れくさいような感じでした。慣れると皆さん一人一人の顔がよく見えるようになってきましたし、生年月日は別として、全員の人をおぼえました。私にとって非常に大きな成果と考えています。

幹事は既に26人の方が経験されており、それぞれご苦労されたと思いますが、私は特に苦労をしたとは思っていません。よく「幹事をご苦労だなあ」と云われますが、意外とそうでもないのです。云われたことをそれなりにこなせば、1年間は無事終るものです。

5月には台中港区扶輪社の創立15周年記念式典に行ってきましたが、苦労といえばあれが一番であったように思います。私は行動を起すのが愚鈍なものですから、特に見知らぬ遠い所へ来て、会長さんや他の方々に不都合が起きなければとただ、それだけが心配でした。

事務的なことは事務局、山下さん（途中で退職されましたが）齋藤さんが良くやってくれましたので、スムーズに処理できましたし、理事会の皆さんも協力的で、むずかしい案件もすんなり取り運ぶことができました。

私はロータリーに入って6年になりますが、①のバッジはありません。マークしてまで出席率をどうと云う風に考えたくありません。しかし、クラブ全体の出席率と云う事になればクラブの為にしないのかも知れませんが、私は鶴岡R.Cに入会したのだから、そのクラブだけの例会で良いと考えてきました。だから小さいバッジだけです。

それからR.Cでは建前ばかりの話でなく、本音で話し合えるような柔和な雰囲気のある例会ができればいいと念じてきました。とかくR.Cは固苦しいものと思われがちですし、そのことが以心伝心で伝わっていき、会員募集にも影響するのではないかと思います。会場では私語も多いようですが、その内容は意外とよく聞こえてくるものです。次回からは一番奥に坐って前の席の方達の話をお聞きしたいと思います。

この一年間感じたことをかいつまんで申し上げます。皆様からのご協力、又ご指導頂きました事、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

会長・幹事への謝辞

川村 徳男 君

今日の例会が今年度の最後の公式行事になります。佐藤会長さん、秋野幹事さんにとっては、短くもあり、長くもあった一年だったことと思います。いま、肩の荷もおりて感慨もひとしおではないでしょうか。

佐藤会長さんは、私が当クラブに入会した当時の幹事でしたが、任務に大変熱心な方で、ロータリーの右も左もわからない私に出席のことや、行事には出来るだけ参加するようというような、ロータリーの基本を植え込まれたことが思い出されます。その佐藤幹事さんが退任の挨拶の中で、「幹事をやってよかった」と述べられたように記憶しておりますが、只今の佐藤会長さんの心境は、「会長をやったよかった」という気分ではないでしょうか。

重点目標に掲げられました会員増強につきましては、結果として会長さんの意に満たなかったことは、私ども会員として誠に申し訳ないことでした。会員相互の親睦は、会長さんの温厚なお人柄によって、その実をあげましたし、本年度の主要な行事として予定された、創立15周年を迎えた台中港区扶輪社への慶祝訪問や、交換留学生の送出し、受入れ、国際青年祭への協力援助等も計画どおり円滑に進められました。それに、昨年度に始めた教育110番は、クラブの重荷にならないうちに形よく終結されました手腕も見事でした。

また秋野幹事さんは、会長さんと息のぴったり合った女房役として蔭の力を発揮され、クラブを支えてこられました。

クラブの全会員を代表して、お二人に心から感謝とお礼を申し上げます。会長・幹事さん、一年間、どうぞご苦労さまでした。会員の皆さん、どうぞ拍手でお二人のご苦労をねぎらってあげましょう。

スマイル

三井 健君 会員増強については不活発でした。お詫びの意味をこめて。

秋野 忠君 幹事として一年間お世話になりましたので。

ビジター

鶴岡西R.C 三浦 正志君、桜井 清君
帯谷 義雄君